

平成27年度 事務事業マネジメントシート

事業名	幼稚園教育総務施設管理事業			会計	款	項目	大事	小事	
				01	10	04	01	03	01
政策	03	3節 学び、受け継がれ、進展する流山（教育・文化の充実向上）		主管課	教育総務課				
施策	3-2	個性を生かす教育環境の基盤充実		主管課長	長橋 祐之				

I 事務事業の目的・内容

事業目的	対象	幼稚園の園児、教職員及び施設利用者	意図	施設の不良箇所の修繕、樹木の剪定等による日常的な施設の維持・保全
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> 施設を維持するための光熱水費、各種点検・保険料 幼稚園施設の日常的な管理における小規模な破損、不良箇所の修繕 			
事業開始から現在までの状況変化	<ul style="list-style-type: none"> 幼児教育支援センターは平成23年新設されたもので、修繕件数等は、一時的に減少 			

II 事務事業の実績・現状及び成果を表す指標の動きとコストの状況

指標	名称	平成25年度	平成26年度	平成27年度	単位	目標方向	算定式（成果指標の場合）
		①	施設修繕実施件数	1	2	5	
②	電気料	454,744	485,117	448,107	円		
③	ガス料金	284,546	318,091	239,854	円		
④	上下水道料金	127,853	125,998	120,118	円		
指標で表すことができない定性的な成果							目的に対する現状（客観的事実・データに基づく現在の状況や取組状況） <ul style="list-style-type: none"> 予防保全の実施が本業務のコスト改善に寄与するものと考えられる。 園庭の芝生の維持には定期的なメンテナンスが必要。
事務事業のコスト		平成25年度	平成26年度	平成27年度			
事務事業の総コスト(a=b+c)		1,306,518	1,625,671	1,497,255			
事業費(b)(円)		1,225,688	1,556,571	1,421,955			
うち一般財源		1,225,688	1,556,571	1,421,955			
職員給与費(c)(円)		80,830	69,100	75,300			
人役・職員(人)		0.01	0.01	0.01			
人役・再任用(人)							
人役・臨職(人)		0.01					
人役・嘱託(人)							
初期投資コスト(円)（建設又は取得年度のみ記入）							
想定耐用年数（年）（建設又は取得年度のみ記入）							

III 事務事業の評価、今後の方向性及び業務改善 <※主管課長記入>

(1) 事務事業についての評価及び今後の方向性

個別評価	必要性	今後の必要性	B 必要性は変わらない	有効性	目標達成度	A 達成できた
		市関与の必要性	A 市が担うべき	効率性	対象者の適切性	A 対象者は適切である
					コストの削減	B 削減の余地がややある
総合評価	II 継続（事業を現状どおり継続すべき）					

(2) 事務事業の業務改善について

①今年度(H27)の改善計画	光熱水費、委託料の削減。	③取組の課題	施設の劣化状況を常に注視することが必要。
②今年度(H27)に実施した取組	保守点検業務委託の発注方法及び仕様書の見直し。	④今後の改善計画	事後保全から予防保全への切替を目指し、計画的な維持管理を実施していく。